

アンケート調査を実施しました

○調査期間：令和2年2月3日(月)～2月14日(金)

○対象：認定こども園に通園されている町内在住の保護者、各小学校、中学校に通学されている児童生徒の保護者、小学校5・6年生、中学生、町立学校教職員

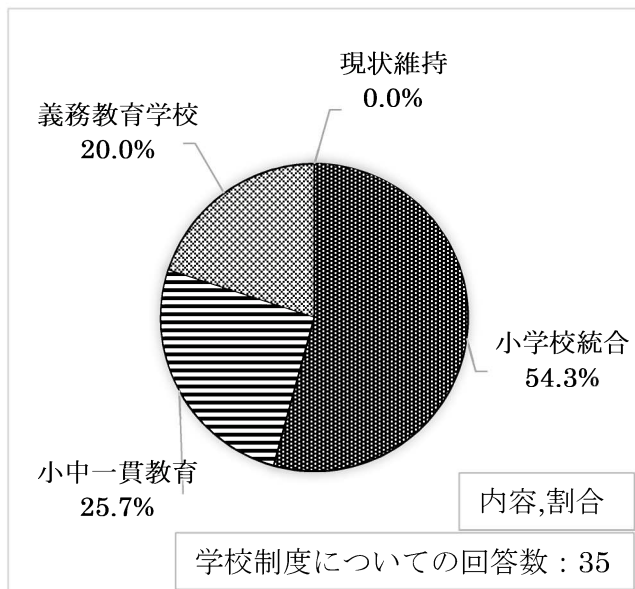
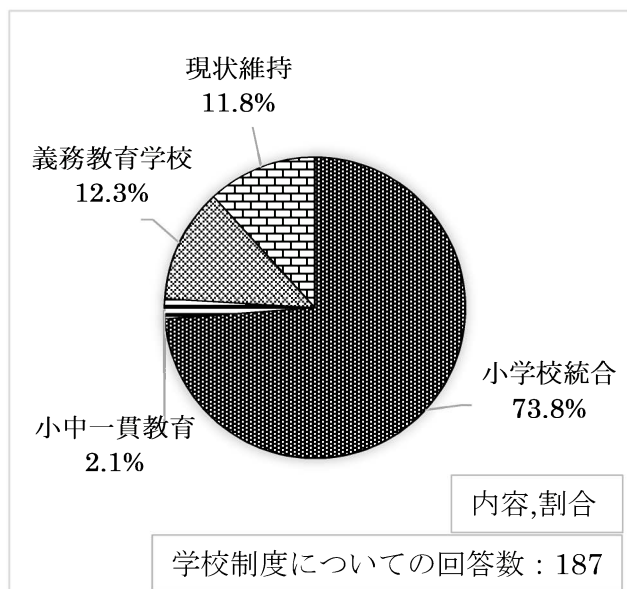
本調査は、五霞町の学校教育について日頃感じていることや統合や小中一貫となった場合の期待や不安をお伺いし、それぞれの対象で70%を超える回答をいただきました。厚く御礼を申し上げます。アンケート結果のうち、主な内容をご紹介します。

○五霞町の将来の学校制度について

問2 令和6年度の東西両小学校へ入学する児童合計数は、現在33名の見込みです。この現実を踏まえ、今後の五霞町の教育についてどう思いますか。（自由記載。回答のうち学校制度の意見）

保護者

教職員



保護者から回答のうち、将来の学校制度について記載のあった数は、アンケート回答者528人中187人でした。そのうち小学校統合に賛成する回答が73.8%と最も多く、その先の義務教育学校（小中一貫校）に賛成の意見も一定数ありました。その他、魅力ある学校づくり、特色等を希望する意見もありましたので、新しい学校制度を検討する参考としてまいります。

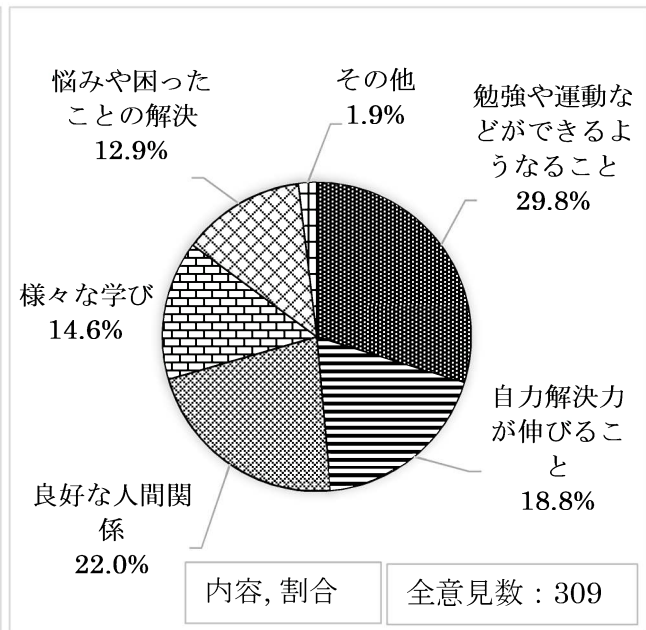
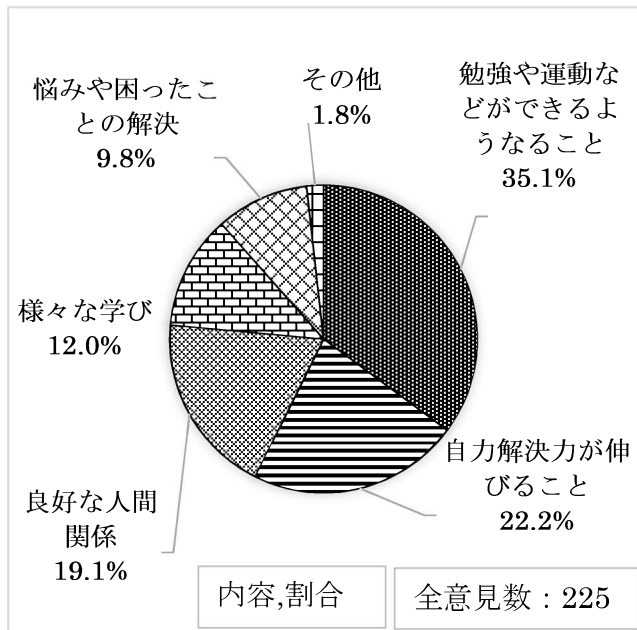
同様に教職員から回答のうち、将来の学校制度について記載のあった数は、アンケート回答者62人中35人でした。小学校統合に賛成する回答が54.3%と最も多く、小中一貫教育は25.7%、義務教育学校は20.0%、現状維持を支持した回答はありませんでした。

○子ども達が学校へ期待すること

問 五霞町の学校では、どのようなことができるようになることとさらによくなると思いますか。

児童

生徒



児童・生徒が学校に期待することは、やはり「勉強や運動などができるようになること」です。その課程をみると、「自力解決力が伸びること」についての意見が生徒になると微量ですが減っています。その分、「悩みや困ったことの解決」が増加しています。

子ども達の期待に応えるためには、子どもの学びを包む教育環境、特に良好な人間関係を構築することが必要になります。

お知らせ

第3回五霞町立学校あり方検討会は、令和2年3月27日(金)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの影響により延期となりました。書面によるやり取りで意見交換を進めています。

アンケートの詳細については、五霞町公式HPに掲載しております。また、五霞町教育委員会においてご確認いただけます。

<発行者>
五霞町立学校のあり方検討会事務局
(五霞町教育委員会内)
〒306-0307
茨城県猿島郡五霞町大字小福田148番地1
TEL: 0280-84-1462 FAX: 0280-84-1461

検討会の活動内容は、
五霞町公式HPでもご紹介
していきます。
次回の検討会通信は、
令和2年8月に発行予定で
す。

